

2007年度(06/11~07/10)EPEクラブ活動報告

2007/10/E現在 板谷

連番	内容		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
159	一般89	京都北山・峰床山	2006/11/3	本郷、山柙	オグロ峠に行く途中で伐採林に道をはばまれ、右手に続く道を行いました。その道はルートとは違いますが、「まあ、行けるでしょう。」・・・と行きましたが、だいたい回り道で、かつ途中から道が無くなり急な斜面を登って稜線に出てから、更に道を間違えて、戻ってやっと赤テープが付いたルートに出ました。本当のルートはなんと楽チンなんだろうと思いました。読図の難しさを感じた山行でした。	本郷善之助、山柙初好、寺島直子、津川洋子、黒澤百合子、岩崎真美子、畑山禮子、安部泰子、柴田弘子、樺田克彦、田中智子、神阪洋子、秋田文雄	13
160	一般90	紀州・真妻山	2006/11/11	紀伊笠本、岸本	前夜来、二ツ玉低気圧が通過するなど荒天が予報されたので参加者の出足が坐せられたようだ。しかし、穏やかで温厚だった木畑さんへの追悼が通じたのか、天気は早々に回復に向かい、一等三角点のある真妻山の山頂では、実に気持ちの良い360度の眺望が楽しめた。	紀伊笠本節雄、岸本久仁雄、神阪鐵志、神阪洋子、紀伊笠本博美、中西弘子、樺田克彦、奥中種雄、緒方副人、翁長和幸	10
161	OP68	熊野古道・大雲取越え	2006/11/25 ~26	紀伊笠本、奥中、野口	大雲取越えは朝から上下のカップに傘までさす重装備となりました。約800年も昔、藤原定家も泣いたという雨中の敷石道、ほんとに滑り易く難儀でした。季節がら、もし寒冷前線の通過ともなれば、初雪もあったらうと思うと薄氷を踏む心地です。でも、24名の大会パーティが一同となって、互いに助け合い、はげまし合い全員無事に完走することが出来ました。これはE. P. Eクラブの活動として貴重な体験となるでしょう。長期間かけて用意した日程とはいへ、悪天候下の登山の是非は、山、人、季節等あらゆる状況を勘案し、細心の配慮と決意をもって臨まねばなりません。中止するという選択肢もあります。今回は果たしてどうであったか、今なお自問自答しています。ともあれ、参加者一同の敢然とした行動と団結に心からの感謝と喝采を送ります。	紀伊笠本節雄、奥中種雄、野口秀也、樺田克彦、山下登志子、近藤さとみ、横内まみね、神阪洋子、宮田秀晴、市来智之、高木恵美子、紀伊笠本博美、山田春雄、徳平忠久、青木義雄、和田敬子、和田良次、堀木宣夫、畑山禮子、本郷善之助、小椋美佐、津川洋子、柴田弘子、三原秀元	24
162	一般91	雄岡山・雌岡山	2006/12/10	磯辺、宮田	雄岡山、雌岡山の標高はともに250mに満たない低山ながら、眺望にも優れ、落葉の絨毯を辿る登山道はほんとうに心地良く、楽しいものでした。帰途は、秀吉と戦った別所氏の三木城跡を訪ね、落城の悲話に、戦国の時代に想いを馳せました。	磯辺秀雄、宮田秀晴、板谷佳史、樺田克彦、畑山禮子、津川洋子、田中智子、高木恵美子、紀伊笠本節雄、紀伊笠本博美、竹中喜三郎、奥中種雄	12
163	一般92	鈴鹿・錫杖ヶ岳	2006/12/17	本郷、板谷	西名阪国道を車で走ると加太、関あたりで錫杖ヶ岳の鋭峰が目につくが、なかなか登る機会がなかった。三重県の登山者には人気があるらしく、この日も多くのパーティに出会った。	本郷善之助、板谷佳史、宮平良雄、樺田克彦、畑山禮子、秋田文雄、田中智子、神阪洋子、柴田弘子、黒澤百合子、堀木宣夫、安部泰子、近藤さとみ	13
164	一般93	東お多福山から東六甲縦走路	2006/12/23	山柙	駅からバスに乗って少し近道をし、暖かい陽射しの東お多福山に立った後、皆さん、若かりし頃のボッカ訓練や全山縦走の思い出話に盛り上がりながら、懐かしい東六甲縦走路(別名ボッカ街道)を辿りました。	山柙初好、紀伊笠本節雄、紀伊笠本博美、和田良次、和田敬子、畑山禮子、横内まみね、田中智子、高木恵美子、柴田弘子、黒澤百合子、樺田克彦、西村晶、板谷佳史	14
165	一般94	天見砥石谷から紀見峠	2007/1/14	磯辺、大西(恒)	今回はダイトレでもあまり歩かれていない静かなコース。眺望には恵まれないものの、落ち葉を踏みしめ迎える新年の登山道はほんとうに心地よい楽しいものでした。	磯辺秀雄、大西恒雄、野口秀也、紀伊笠本節雄、紀伊笠本博美、神阪鐵志、神阪洋子、岸本久仁雄、村本俊弘、秋田文雄、西田保、宮平良雄、横山寿夫、緒方副人、板谷佳史、山倉康次、山倉千尋、谷村洋子、安岡和子、畑山禮子、大西征四郎、柴田弘子、江本恭子、江本由貴、川崎喜美子、永島健一、田中智子、横内まみね、大西幸孝、田中節子、津川洋子、山田春雄、樺田克彦、黒澤百合子、山下登志子、高木恵美子、堀木宣夫、西村晶、西村美幸、榊田誠寛	39

2007年度(06/11~07/10)EPEクラブ活動報告

2007/10/E現在 板谷

連番	内容		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
166	新年会	国民宿舎「紀伊見荘」	2007/1/14	磯辺、大西(恒)	紀伊見荘での新年会も今年で5回目。初回はEPEクラブ設立の祝賀も兼ねていましたので、今年でクラブ創設4周年を迎えることになります。クラブの活動は、発足の1年前(2002年)からすでに活動を続けておりましたので、今回で実質5周年と言えるかもしれません。	磯辺秀雄、大西恒雄、野口秀也、紀伊本節雄、紀伊本博美、和田晴次、神阪鐵志、神阪洋子、本郷善之助、竹中喜三郎、岸本久仁雄、奥中種雄、村本俊弘、秋田文雄、西田保、宮平良雄、宮平由紀子、宮平晶子、翁長和幸、横山寿夫、緒方副人、板谷佳史、山倉康次、山倉千尋、細見育代、安部泰子、谷村洋子、安岡和子、畑山禮子、大西征四郎、青木義雄、柴田弘子、江本恭子、江本由貴、川崎喜美子、永島健一、徳平忠久、中西弘子、田中智子、横内まみね、大西幸孝、田中節子、津川洋子、山田春雄、樺田克彦、樺田陽子、樺田佳代、黒澤百合子、山下登志子、高木恵美子、堀木宣夫、西村晶、西村美幸、梶田誠寛	54
167	OP69	立山・極楽坂スキー場	2007/1/18~21	大西、緒方	今年初めてのスキーを、一般スキーヤー少々、小学生と高校生の団体、そして我々というほとんど貸切状態の広々したゲレンデでベテランからビギナーまでそれぞれの滑りを楽しみました。	大西恒雄、緒方副人、高木恵美子、徳平忠久、中西弘子、紀伊本節雄、紀伊本博美、畑野守甫(会員外)、内杉安繁(会員外)	9
168	一般95	湖南・鶏冠山	2007/1/28	紀伊本、奥中	お天気はここ数日の予報に反して快晴。参加者も予想を超える大盛況。「冬の静寂に眠る狛坂磨崖仏」と予告には書いたが、仏様には少し騒がしかったかもしれない。薄雪につつまれた天平の磨崖仏を想い、いつかまた再訪されることを願います。	紀伊本節雄、奥中種雄、畑山禮子、田中智子、横内まみね、紀伊本博美、神阪鐵志、神阪洋子、本郷善之助、樺田克彦、小椋美佐、寺島直子、柴田弘子、津川洋子、岸本久仁雄、堀木宣夫、安本嘉代、安部泰子、細見育代、岸田瑛子、谷村洋子、鍛冶真寿美、川崎喜美子、大西幸孝、青木義雄、中川雅嗣、安岡和子、松本明恵、高木恵美子、小林若一、小林豊子、江本恭子	32
169	一般96	多紀・三岳	2007/2/4	大西(恒)、宮平	篠山口駅から下立町までバス、ここからタクシー4台に乗合で火打岩まで。小さな起伏の連続で、岩場やクサリ場が随所にあり、退屈する間が無さずがミニアルプスの内容が沢山あり「多紀アルプス」、名のごとく、山頂や稜線に立つと展望に富んでいる。これで積雪があればこうはスムーズにいかないであろう。三岳山頂付近で積雪5~10cm程度、午後より快晴になり空気の澄んだ清しい一日を過ごしました	大西恒雄、宮平良雄、奥中種雄、寺島直子、田中節子、西村美幸、樺田克彦、神阪洋子、柴田弘子、安部泰子、畑山禮子、田中智子、岸田瑛子	13
170	OP70	鈴鹿・鎌ヶ岳	2007/2/11	板谷、安部	EPEクラブとしては、かなりレベルの高い冬山計画に不安を持ちながら参加された方も居りましたが、まったくラッキーな天候と積雪状態に恵まれ、計画通りの行程で行動でき、案内通りの景観を見ることができました。冬山がいつもこんなに容易とは決して考えず、今後も慎重な山行をしていきたいと思えます。	板谷佳史、安部泰子、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、黒澤百合子、谷村洋子、安岡和子、細見育代、本郷善之助、秋田文雄、長瀬茂正	12
171	一般97	大峰・櫃ヶ岳	2007/2/18	本郷、宮平	スタートから車道を入り損ねてしまい、大回りしてしまう。その後も入り組んだ仕事道でルート探しにもたつき大変時間を費やし、おまけに天候も優れず、視界不良で面白くないハイキングでした。林道が山頂近くまで延び、昔のイメージと大きく異なっていました。下山後、車で移動して福寿草の自生地を鑑賞して帰りました。	本郷善之助、宮平良雄、畑山禮子、近藤さとみ、西田保、樺田克彦、神阪洋子、柴田弘子、岸田瑛子、田中智子、黒澤百合子、堀木宣夫、長瀬茂正、板谷佳史	14
172	一般98	熊野古道・藤白峠越え	2007/2/25	紀伊本、奥中、野口	予報どりの小寒い一日でした。熊野古道も近郊の日帰りコースでは、昔の趣を味わうにはかなりの想像力が必要です。振り返ると和歌の浦が望めるとある藤白の坂も、今は海南のコンビナートが眼下に横たわります。でも、かつて巡礼の旅人達は何を思い、何を語り、この峠道をあえぎ歩んだか・・・ 古道の起きとはそういうものかもしれません。次回から一泊二日コースが続きます、ご期待下さい。	紀伊本節雄、奥中種雄、野口秀也、横山寿夫、堀木宣夫、神阪鐵志、神阪洋子、青木義雄、紀伊本博美、高木恵美子、田中智子、柴田弘子、岸本久仁雄、中川雅嗣、樺田克彦、山田春雄、安本昭久、安本嘉代、横内まみね、板谷佳史、畑山禮子、小椋美佐	22

2007年度(06/11~07/10)EPEクラブ活動報告

2007/10/E現在 板谷

連番	内容		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
173	OP71	スキーカーニバル・イン・北海道富良野	2007/3/4~8	紀伊栞本、大西	参加者は73歳を筆頭に総勢16名、第5回スキーカーニバルは昨年に引き続いて北海道富良野で行われました。回を重ねるほどに参加者の足並みは揃い、何組かのチームが一同となって滑る楽しみは爽快だ。地球の重力に逆らわず、自らの体重を重力にして、中高年者がこれ程楽しめるスポーツはないだろう。純白で広大な斜面、十勝連峰を望む雄大な風景、身の引き締まる冷気を浴びて、都会の喧騒もスギ花粉も全て忘れて戯れる。これがE. P. E. の真髄だ。	紀伊栞本節雄、大西恒雄、緒方副人、徳平忠久、横山寿夫、山田春雄、達健一、田中智子、津川洋子、高木恵美子、中西弘子、和田良次、和田敬子、畑山庄司、畑山禮子、紀伊栞本博美	16
174	一般99	能勢・妙見山	2007/3/11	和田、磯辺	信仰の山で知られる妙見山へは、展望に恵まれ、美しく豊かな林相を持つ上杉尾根を登る。時折、雪の舞う山頂では三角点を確認後「星嶺」と呼ばれる信徒会館の立派な休憩室(無料)をお借りして昼食をとる。下山路は大阪府の「みどり百選」にも選ばれている初谷溪谷にとる。清流沿いの小径はまことに心地良く、楽しいものでした。	和田晴次、磯辺秀雄、樺田克彦、堀木宣夫、安岡和子、神阪鐵志、神阪洋子、田中節子、板谷佳史、大西幸孝、江本恭子、江本由貴、畑山禮子、横内まみね、黒澤百合子、山本洋、吉田伸實、斉藤容子、三浦清江	19
175	OP72	比良・堂満ルンゼ	2007/3/18	山柁、飛田	中止		
176	一般100	額井岳	2007/3/25	本郷、奥中	一般例会100回の節目の例会でしたが、残念ながら冷たい雨中のハイキングでした。資料では「山頂からは木立の隙間を縫って、遠く曾爾山群、吉野、大峰、近くは音羽山、経塚山、龍門ガ岳の山々が望まれ、足下に榛原の町を見下ろせる。」とあります。実際は写真の通り雲の中でした。山を下り「山部赤人のお墓」では雨も小降りになり、リーダーより「万葉集と山部赤人」の話を聞き、気持ちは天平時代へ。榛原駅へ帰った参加者の笑顔をご覧ください！！	本郷善之助、奥中種雄、谷村洋子、安本嘉代、樺田克彦、板谷佳史、宮平良雄、長瀬茂正、大西幸孝、小椋美佐、田中智子、畑山禮子	12
177	一般101	三郎ガ岳	2007/4/1	板谷、安部	前回に引き続き、榛原周辺の山となったが、今回は良い天気になりよかった。残念ながら仏隆寺の千年桜の開花はまだだったが、それでも途中に咲いている桜を愛でながら黄砂に霞んではいるが、二つの山頂からの展望も得られ春の里山をのんびり辿った。	板谷佳史、安部泰子、紀伊栞本節雄、紀伊栞本博美、奥中種雄、秋田文雄、横山寿夫、竹林英、西田保、長瀬茂正、樺田克彦、堀木宣夫、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、高木恵美子、山下登志子、宮平良雄、長田千鶴子、岸田瑛子、寺島直子、辻角ますみ	22
178	一般102	暗峠から信貴山	2007/4/8	磯辺	「暗峠」のネーミング、どんな所かと興味ひく。ドライブウェイ沿いに登山道があり、信貴山に近づくと圧倒的に信者風の人が目に付く。私達ハイキング姿は場違いのように感じる。約18キロの行程、皆さんがんばりました。	紀伊栞本節雄、岸本久仁雄、岸本美奈子、奥中種雄、大西恒雄、三原秀元、樺田克彦、堀木宣夫、畑山寿夫、柴田弘子、宮平良雄、田中智子、高木恵美子、近藤さとみ、谷村洋子、安岡和子、岸田瑛子、江本恭子、江本由貴	20
179	一般103	大和葛城山から信貴山	2007/4/14	大西(恒)、紀伊栞本	先週の「暗峠から信貴山」に続いて。大阪(河内)と奈良(大和)を分ける長い府県境の縦走路ハイキングでした。前回同様に峠が其処、此処にあり河内と大和が近いことを改めて感じました。長く登下りの多い、この道は役の行者が修行したところでもあり、その意味でも今回の企画にあったところでした。	大西恒雄、紀伊栞本節雄、秋田文雄、横山寿夫、安部泰子、山倉康次、堀木宣夫、山下登志子、磯辺秀雄、樺田克彦、横内まみね、松本明恵、畑山禮子、黒澤百合子、小椋美佐、紀伊栞本博美、岩崎真美子、和田敬子、高木恵美子、寺島直子、宮平由紀子、奥中種雄、岸本久仁雄、板谷佳史	24
180	一般104	湖北・赤坂山と三国山	2007/4/22	本郷、三原	花シリーズの第一回目は、花が咲いていなければとプレッシャーを感じていましたが、幸いにイワウチワの薄ピンクや、白い可愛い花が、登山道の左右に群落を作っていました。カタクリには少し早かったようで所々で見られる程度でした。また、黒河越えよりの下山道ではコブシの白い花が、新芽の黄緑に白く映えていました。雨模様で展望がなく残念でしたが、それを可憐な花が補ってくれました。第二回目も期待しましょう。	本郷善之助、三原秀元、長瀬茂正、村浪義光、畑山禮子、神阪洋子、柴田弘子、横内まみね、田中智子、谷村洋子、安岡和子、田中節子、樺田克彦、岸田瑛子、安部泰子、松本明恵、小椋美佐、安本嘉代、奥中種雄	19
181	一般105	修験業山と栗の木岳	2007/5/5	板谷、宮平	天気予報では午後からくずれるとのことだったが、そんなことにはならずラッキー。今年は不作の年なのか？しゃくなげの花は少なめ、それでも頂上稜線上ではツツジやカタクリも加わって、華やかな色が目を楽しませてくれた。	板谷佳史、宮平良雄、長瀬茂正、畑山禮子、神阪洋子、田中智子、柴田弘子、樺田克彦、黒澤百合子、本郷善之助、奥中種雄、川守田康行	12

2007年度(06/11～07/10)EPEクラブ活動報告

2007/10/E現在 板谷

連番	内容		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
182	OP73	熊野古道・小辺路高野街道	2007/5/12～13	紀伊桒本、奥中	今回は2日にわたる好天に恵まれた。五月の山はとくに青空が似合う。鮮緑に萌える伯母子峠から五百瀬に至る尾根道は山毛櫨が点在する見事な原生林だ。その昔、馬子の曳く荷駄がチリン、チリンとゆるやかな鈴の音を残して通ったとか、、、。シリーズ4回目にしてようやく熊野古道の名にふさわしい光景に出会うことが出来た。誰もが「ええなあー」「ええなあー」を連発、これだから山旅は止められない。また次の古道巡りが楽しみになりました。	紀伊桒本節雄、奥中種雄、野口秀也、小椋美佐、紀伊桒本博美、高木恵美子、樺田克彦、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、神阪洋子、岩崎真美子、青木義雄、横山寿夫、堀木宣夫、本郷善之助、近藤さとみ、岸本久仁雄、横内まみね、西田保	20
183	OP74	大峰・七面山	2007/5/19～20	宮平、秋田	篠原林道湯ノ又にキャンプ場を設け、朝一車で林道終点に移動する。更に林道歩き一時間でウォーミングアップできる。アクボノツジのピンク色が咲き誇っていた、期待のシャクナゲ、シロヤシオは1～2週間後満開になるでしょう。槍ノ尾の頭付近はシャクナゲのやぶごぎとして楽しめるエリア。後半やっとな晴れだし、奥深い大峰を満喫できました。	宮平良雄、秋田文雄、奥中種雄、長瀬茂正、山倉康次、保木道代、樺田克彦、谷村洋子、岸田瑛子、江本恭子、江本由貴、黒澤百合子、安部泰子	13
184	OP75	佐渡島・金北山	2007/5/14～18	深井、村本	しばらく舗装された林道だが、すぐに地道となって両側の雑木林の美しさに感嘆の声がしきりである。稜線に取り付くとカタクリの群落がすごい。こんなに多くの群落を今まで見たこともない。やがて本命の「シラネアオイ」が出てきた。南アの北岳に多い花だが今はそれも極端に少なくなった。その花が群落で咲いているなんて夢のようだ。はるばる、来た甲斐があった。	深井英司、村本俊弘、神阪鐵志、神阪洋子、西田保、安田久美子、小林若一、小林豊子、大西幸孝、岩本和行、樺田克彦、徳平忠久	12
185	一般106	撰津峡から阿武山	2007/5/26	磯辺、宮田	撰津峡・東海自然道・萩谷・武士自然歩道を巡り、美しい渓谷と緑したたる美林を満喫。フィナーレは日本最大の埴輪工場であった新池遺跡を見学。発掘された登り窯や、復元された埴輪工房に往時を偲びました。	磯辺秀雄、宮田秀晴、奥中種雄、岸本久仁雄、西田保、板谷佳史、宮平由紀子、堀木宣夫、大西幸孝、樺田克彦、寺島直子、岩崎憲代、斉藤容子、山本洋、吉田仲美	15
186	一般107	飯道山～紫香楽宮	2007/6/2	紀伊桒本、奥中	飯道山から見下ろした紫香楽宮跡の全貌は、整然と区画された水田、南北に貫く真直ぐな通路、それはそれは、都大路を彷彿させる壮大な眺めでしたハイキング+歴史探訪の素晴らしいところは、歴史の場を実際に歩けばかりではなく、一步は離れた高みに登りその全貌を捉えることのできる楽しみでしょう。織山から見た安土城の鳥瞰——。葛城、金剛、和泉山脈と連なるのろし台の眺め——。うれしいことに、こんな楽しみを味わえるのも、私たちがどんなボサ山にも登れる丈夫な体を持ち合わせていることでしょう。またお望みとあれば、どのような難所にも立つことが出来ます。ハイキング+歴史探訪シリーズが、今後も益々このような特徴を生かした、新鮮で面白いシリーズになればよいと思うところです。	紀伊桒本節雄、奥中種雄、野口秀也、神阪鐵志、神阪洋子、堀木宣夫、樺田克彦、板谷佳史、横山寿夫、西田保、宮平由紀子、寺島直子、黒澤百合子、横内まみね	14
187	一般108	曾爾・兜岳～鎧岳	2007/6/17	板谷、大西(恒)	梅雨入りはしたが、それらしい天候ではなく涼しい風が吹き抜ける一日でした。有志の方に車でアプローチできるようにして頂いたおかげでつらい林道歩きも省略でき、曾爾の岩峰めぐりを楽しめました。	板谷佳史、大西恒雄、神阪鐵志、神阪洋子、長瀬茂正、長瀬繁子、岸本久仁雄、奥中種雄、本郷善之助、宮平良雄、樺田克彦、堀木宣夫、柴田弘子、田中智子、黒澤百合子、高木恵美子、辻魚ますみ、横内まみね	18
188	一般109	大峰・八経ヶ岳	2007/6/23	本郷、宮平	前日から天気予報が急変して快晴のきざし、トンネル西口駐車場に着くと素晴らしい天気、嬉しくなる。先を急ぎたい気分。爽やかで心地よい天候、大峰のよさが全てそろっている。本日の目当てのオオヤマレンゲは蕾固しで残念、あと1～2週で見ごろになるでしょう。	本郷善之助、宮平良雄、長瀬茂正、板谷佳史、柴田弘子、畑山禮子、近藤さとみ、黒澤百合子、谷村洋子、安岡和子、小椋美佐、寺島直子、樺田克彦、保木道代、安本昭久、安本嘉代	16
189	OP76	比良・口の深谷	2007/7/1	宮平、長瀬	梅雨の時期の晴れ間、昨年明王谷下部から遡行し、時間切れにて尾根に逃げた経験から今回は充分慎重に取り組みました。素晴らしい仲間達と「楽しさを実感」した沢登りが出来ました。	宮平良雄、長瀬茂正、本郷善之助、山倉康次、保木道代、安部泰子、板谷佳史、柴田弘子、神阪洋子、田中智子、村浪義光	11

2007年度(06/11～07/10)EPEクラブ活動報告

2007/10/E現在 板谷

連番	内容		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
190	一般110	南海・友ガ島	2007/7/8	紀伊筈本、西村	梅雨前線が停滞のなか、有難いことにこの日は好天に恵まれました。山彦が海彦となって、海岸を探勝するとは何事も未体験で、潮の干満や波高、友ヶ島水道の潮流が北から、南からと1日2回も逆流するなど、海特有の大事な要素を無視できないこともよく分かりました。その上で、序品窟や観念窟を含む、虎島の岸壁巡りは結構楽しかった。ザイルいっぱい伸びた組板のようなスラブ登りは、初体験の人もワクワクした魅力を感じたことでしょう。山岳会から応援に来てもらった西村、有永、西野の各氏には心から御礼申し上げます。また天候不順の為、短縮された日程で、要塞巡りを全員一緒に出来なかったことは残念でした。又の機会に、灯台とその付近を巡る岸壁を探勝してみたいと思います。	紀伊筈本節雄、西村晶、大西恒雄、神阪鐵志、神阪洋子、奥中種雄、紀伊筈本博美、岸本久仁雄、板谷佳史、樺田克彦、堀木宣夫、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、黒澤百合子、津川洋子、松本明恵、(泉州山岳会):有永、西野	19
191	一般111	伊吹山	2007/7/14	本郷、奥中	中止		
192	OP77	大峰・前鬼川孔雀又谷	2007/7/27～29	山橋、大西(恒)	前鬼の行場(垢離取場)までの前半は、長い滑滝の連続や深いブルーの水をたたえた淵、釜を堪能しましたが、高巻きて降りたところを目指す孔雀又谷と思いきみルート誤りで深仙股谷をつめてしまい稜線に出ることなく往路を下山、前鬼宿坊へ下りました。来年に宿題を残した例会でした。	山橋初好、大西恒雄、板谷佳史、川守田康行、安部泰子、保木道代、松本明恵、黒澤百合子	8
193	一般112	高野三山	2007/8/4	大西(恒)、秋田	山上とはいえ、夏の高野山は蒸し暑いと想像していましたが、曇り空ながら適度に風もあり、お大師さんの御廟を囲む高野三山(標高1000m前後ですが、基点が800mなので高差200m)巡りは、途中山仕事のおじさんに会った以外人に会う事も無く静かで快適なハイキングでした。まだ、お盆に少し早い為かそれほど混むことも無く行き来できました。	大西恒雄、秋田文雄、岸本久仁雄、野口秀也、本郷善之助、樺田克彦、宮平由紀子、小椋美佐、松本明恵、近藤さとみ	10
194	OP78	大峰・下多古川	2007/8/25～26	大西(恒)、長瀬	今年3回目の沢登りでした。沢登りが一般的になって昔は人気のあった下多古川(中・上流域)も近年登る人も少なくなったと聞いていたが、下部ゴルジュ帯からの廻りが紹介されていたので例会コースとして計画しました。うたい文句の通り厳しい滝こそ無かったけれど変化に富んだ、沢登りの醍醐味を存分に味わえました。写真で伝わるでしょうか。14人という大人数での廻行でしたが予定していたよりもスムーズに行けました。これも今夏3回目の沢登りシリーズの効果でしょうか。	大西恒雄、長瀬茂正、三原秀元、秋田文雄、宮平良雄、板谷佳史、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、安部泰子、黒澤百合子、保木道代、松本明恵、川守田康行	14
195	OP79	南葛城山・サカモギ谷	2007/9/9	板谷、宮平	今年最後の沢登り例会は、身近な和泉の谷となりました。スケールも小さく、流れも大峰や台高ほど豊かではありませんが、それなりに各自が思い思いのスタイルで登ることができます。過ぎ行く夏を想いながら楽しい一時を過ごしました。	板谷佳史、宮平良雄、本郷善之助、飛田典男、川守田康行、安部泰子、畑山禮子、柴田弘子、田中智子、松本明恵、黒澤百合子	11
196	一般113	六甲・赤子谷から行者山	2007/9/17	磯辺、和田	赤子谷左俣は小さいながらも、深い緑の中、滝ありゴルジュの奇観ありと、静かで変化に富んだ楽しい谷である。急坂のツメを一汗かいて登れば岩倉山鉄塔。ここで食事。下山は東六甲縦走路を離れ、明るい気持ちの良い樹林の中を下る。秋の訪れを告げる草花や多くのキノコが目を楽しませてくれる。行者山を経て東観峰で大休止、ここからの眺望はほんとうに素晴らしい。眼下に広がる美しい光景に感嘆の声が上る。後は滑り易い急坂を辿り下山。バスで逆瀬川駅へ・・・。	磯辺秀雄、和田晴次、村本俊弘、斉藤容子、岡本佳久、山本洋、辻角ますみ、大西幸孝、堀木宣夫、岸本久仁雄、野口秀也、神阪鐵志、神阪洋子、奥中種雄、紀伊筈本節雄、紀伊筈本博美、高木恵美子、寺島直子、樺田克彦、横内まみね	20
197	OP80	冠山と能郷白山	2007/9/23～24	板谷、長瀬	残念ながら両日とも山頂ではガスがかかり展望はほとんど得られなかったが、登山中は雨にも遭わず奥美濃の山を楽しみました。参加者の中には、かつて今回の山も含め福井・岐阜の県境尾根を全踏破した方もおられ、懐かしそうでした。	板谷佳史、長瀬茂正、本郷善之助、西田保、青木義雄、樺田克彦、柴田弘子、畑山禮子、黒澤百合子、神阪洋子、長瀬繁子、近藤さとみ、松本明恵、岸田瑛子、田中智子	15

2007年度(06/11～07/10)EPEクラブ活動報告

2007/10/E現在 板谷

連番	内容		実施年/月/日	担当	コース・タイム・担当者コメント	参加者	参加者数
	例会No.	一般:一般例会 OP:オプション例会					
198	一般114	榎尾山・観月会	2007/10/6～7	大西(恒)	恒例の観月会、あいにく満月は一週間前で顔を拝めませんでしたが、月に関係なく皆さん盛り上がりました。日曜日は代表の指揮のもと、榎尾の岩場でEPEの例会に必要な岩登りの基礎的な(三点支持での登下り、猿回し、懸垂下降)トレーニングに汗を流しました。参加された方々の身体のアフターケアはいかがでしょう。	大西恒雄、紀伊栞本節雄、奥中種雄、本郷善之助、村本俊弘、深井英司、板谷佳史、神阪洋子、神阪香理、田中智子、近藤さとみ、黒澤百合子、松本明恵、畑山禮子、畑山庄司、柴田弘子、樺田克彦、大西幸孝	18
199	一般115	近江・三上山	2007/10/13	紀伊栞本(節)	三上山はやっぱり眺める山でしょうか。近江富士と崇められる風景も、ただ登るだけでは味気ない。時間的な余裕もあるので、北側の妙光寺山に至る丘陵に何か無いかと調べてみたのが正解でした。地元でいう北尾根縦走路は人影も少なく、ここから見上げる北面の三上山は見事にピラミダルだ。これなら世界最大の古代ピラミッド説もロマンがあつて満更ではない。何のことはない、ここに来てさらに眺める山の真価を確認した思ひです。締め括りは荒れた踏跡の先に、鎌倉末期の磨崖仏を拝顔した。この辺りには古墳群の遺跡もあるらしい、機会があればまた探してみたいと思うところです。	紀伊栞本節雄、青木義雄、柴田弘子、田中智子、松本明恵、黒澤百合子、秋田文雄、小椋美佐、竹谷玲子、堀木宣夫、岡本佳久、樺田克彦、寺島直子、寄川都美子、紀伊栞本博美、横内まみね、畑山禮子、奥中種雄、野口秀也、高木恵美子、深井英司	21
200	OP81	台高・松塚奥峰、池ノ木屋山	2007/10/20～21	本郷、長瀬	2時間あまりとはいえ、宿泊用装備と食料を担ぎ上げての山行となりましたが、明神平の降るような星の一夜と秋の訪れを感じさせる台高の稜線歩きは、充分にその苦勞に値するものでした。特に明神岳から先の池木屋山へ向かう稜線は今なお踏み跡薄く、色づき始めた紅葉とあいまって久しぶりに太古の息吹を感じることができる山行でありました。	本郷善之助、長瀬茂正、樺田克彦、畑山禮子、柴田弘子、神阪洋子、近藤さとみ、黒澤百合子、松本明恵、安部泰子、板谷佳史	11
201	一般116	播但・竹田城跡	2007/10/28	紀伊栞本、奥中	竹田城は但馬、播磨、丹波、三国の要にある。壮大な城塞の最頂部には、何の支えもない木バシゴが一つ、天主跡に登ると素晴らしい眺望が待っていた。なる程これが戦国城主の気分かと、悠々と四方を俯瞰する。幾重にも重なる城壁には木柵も手摺もない。「天空の城」とはよく名付けたもの、これがまた一段と荒城の趣を引立てている。よし、月夜の高樓の宴を催そう、誰しもそう思う。往復6時間の乗車時間は、日帰りハイキングの最遠エリアになるだろう。さすがにここまで来ると見渡すかぎり見知らぬ山ばかり、新たな興味がフツフツと沸いてくる。しみじみ自分達もかわったものだと思ひながら・・・。	紀伊栞本節雄、奥中種雄、堀木宣夫、横山寿夫、西田保、寺島直子、山岸郁子、紀伊栞本博美、小椋勝久、小椋美佐、横内まみね、深井英司、高木恵美子、津川洋子、神阪鐵志、神阪洋子、樺田克彦	17
一般例会 : 28回 / 532名 オプション例会 : 14回 / 176名 例会合計 : 42回 参加者総数 : 708名							